

ダイヤルプランでは、ネットワーク内でコールをルーティングするためにマスター/ディレクトリゲートキーパーとして VCS を使用します。この VCS では、どんな種類のコールライセンスが必要ですか。

内容

概要

[ダイヤルプランでは、ネットワーク内でコールをルーティングするためにマスター/ディレクトリゲートキーパーとして VCS を使用します。この VCS では、どんな種類のコールライセンスが必要ですか。](#)

関連情報

概要

この記事は、Cisco TelePresence Video Communication Server Expressway に関連しています。

Q.ダイヤルプランでは、マスター/ディレクトリゲートキーパーとしてVCSを使用して、ネットワーク内のコールをルーティングします。この VCS では、どんな種類のコールライセンスが必要ですか。

A.お客様のディレクトリVCSを、ファイアウォールの内側にあるVCS Controlとし、ファイアウォールの外側のトラバーサルサーバに接続することをお勧めします。この設定では、ディレクトリVCSにはエンドポイントが登録されず、ネットワーク内の他のすべてのシステムがゾーンを介してネットワークに接続されます。

さまざまなゾーンにある内部ネットワークのエンドポイント間のコールはすべて、ディレクトリVCS Control を通過します。このようなコールは、コールの特性に応じて非トラバーサル（ローカル）コールライセンスまたはトラバーサルコールライセンスを使用できます。

ファイアウォールの外部のローカルネットワーク間のコールはすべてディレクトリVCS Control を通過するため、これらは常にトラバーサルコールライセンスを使用します。

VCS Control には 100 件のトラバーサルコールおよび 10 件の市内通話が付いてきますので、ネットワークのコール量に応じて、追加のライセンスの購入が必要な場合があります。詳細については、TANDBERG 担当者にお問い合わせください。

トラバーサルコールと非トラバーサルコールの詳細については、『VCS 管理者ガイド』の「トラバーサルサブゾーン」セクションを参照してください。

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)